

平成24年度 定例第2回理事会議事録メモ

期 日 平成24年12月15日(土) 13:00～

場 所 正田醤油スタジアム群馬 会議室

1 開 会

2 あいさつ 海野副会長

平成24年度は、関東中学・関東高校・関東選手権3大会の開催とその成功。国民体育大会における本県選手の健闘があげられる。

3 出席確認 理事総数53名 出席38名、委任10名 計48名

4 報告事項

(1) 日本陸連・関東陸協・実業団連合関係 (理事長)

◎日本陸連関係

○公益法人になり組織改正の結果、加盟団体連絡協議会は12月19日開催予定。

○日本陸連理事会報告：日本陸連事務局が岸記念体育館から新宿小田急第一生命ビルへ耐震補強がなされていないことと陸連業務には手狭であるため

電話番号：03-5321-6580 FAX番号：03-5321-6591

○日本選手権開催地の決定

2014年日本選手権開催地：福島あずま競技場

2015年日本選手権開催地：新潟ビッグスワンスタジアム

○強化委員会組織改正があった。クレーマージャパン原田強化委員長。

○強化指定競技者の規定の見直しがあった。

ゴールドアスリート：オリンピック、世界選手権メダルレベル

1名：ハンマー投げ：室伏広治（ミズノ）

シルバーアスリート：オリンピック、世界選手権入賞レベル

7名：マラソン：中本健太郎（安川電機）

やり投げ：ディーン元気（早稲田大学）

長距離：福士加代子（ワコール）

新谷仁美（エバーサルエンターテインメント）

400mH：岸本鷹幸

競歩：森岡紘一郎（富士通）

瀧瀬真寿美（大塚製薬）

○会員登録規定について変更

ロードレースのみへ出場する者をランナーズ登録をして会員とする。（現在登録会員は20万人程度で、一般市民ランナーが800万人以上を取り込みたい。県単位ではなく個人単位で日本陸連に登録させる）

○世界選手権派遣記録・日本選手権参加資格の小変更

○第1種公認競技場の条件を満たさないB競技場の呼称をやめ降格とする

○ドーピング検査における血液検査を導入（日本陸連主催大会）

○安全対策ガイドラインを作成し、各都道府県陸協へ配布する。逐次改定する。

○来年度役員改選

◎関東陸協

○栄賞：秩父宮賞の配分（23・24・25・27年度）

来年度大会 関東選手権(山梨) 関東高校(埼玉) 関東高校駅伝(栃木) 関東新人(神奈川) 関東中学(埼玉) 関東中学駅伝(栃木) 関東中体連合宿(群馬)

◎実業団連合関係

○五者会議 11月19日 実業団駅伝本部審判・中継所主任会議 12月13日

全体会議 12月15日：

◎県民マラソンにフルマラソンを入れるか検討していく方向

(2) 各委員会報告事項

① 競技委員会（委員長）

競技運営責任者会議

- 1 イベントプレゼンテーション 大会を盛りあげる
- 2 運営方針の策定
- 3 大会のカウントダウンをやめる（不正スタートを防止する）

S級審判員の申請について

5年間で35回審判を行った方、60歳以上。

② 強化委員会（委員長）

- ・第67回国民体育大会について（資料訂正あり）
成年選手についてはかなり健闘しており、選手団の士気も高めてくれている
- ・東日本女子駅伝競走大会について

③ 普及（委員長）

- ・全国小学生クロカンリレー交流大会の代表について
先週の予選会：おおたスポーツアカデミー優勝→出場決定
来年度は全国大会開催が早まるためそれに合わせて予選会の開催も早まる
- ・U-12・U-15の教室は普及委員会、従前のU-18は強化委員会が担当。

(3) 全日本実業団駅伝競走大会について（事務局長）

競技役員用帽子および手袋の導入・デザイン案紹介

従前：審判手当2000円 今回：審判手当1000円+帽子・手袋

審判ウェアの追加注文：アシックスのロットが終了したのでボルトンに発注

(4) 群馬県100Km駅伝競走大会について（事務局長）

参加チーム会議

工事のため7区コース変更、8区コース変更に伴い距離の延長

(5) 中体連・高体連（副理事長）

◎中体連

全中7種目優勝 ジュニアオリンピック9種目優勝

◎高体連（委員長）

全国IHへ数多くの選手が出場できた。優勝1種目。

(6) その他（理事長）

サイドスタンド裏の芝生を立見席にする工事

北側はバックスタンド並みの高さにする

コンコースや販売ブース・トイレ設置を計画

再来年補助競技場の検定に備えてオールウェザーの張り替え

議長選出 海野副会長

5 協議事項

第1号 栄章並びに諸表彰について

すべて承認

第2号 平成25年度行事日程（競技日程）について

県高校総体地区予選の日程に変更の可能性

第3号 専門委員会提案事項

1) 総務委員会 平成25年群馬陸上競技年鑑について

2) 強化委員会 都道府県対抗駅伝選手選考について

3) その他

第4号 平成25・26年度群馬陸協役員について

中曽根弘文会長が続投で承認

以後の手続きは、会長等とよく相談をして連絡する。

6 その他

1 中曽根会長を日本陸連会長に推薦できないか（陸連の中の動きによる）

2 グランドプランの進捗状況（プランにのっとり努力しているので協力してほしい。）

7 諸連絡

8 閉会 川崎副会長